

お客様各位

ビジキューブ改修（ソフトウェアアップデート）のご案内

2024 年 11 月
製造販売業者：上田日本無線株式会社
販売業者：テルモ株式会社

謹啓 平素より弊社製品に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、ビジキューブにつきまして、医療機関より EdgeView モードにおいて、表示深度を変更した際に、非アクティブ側の表示画面の計測値が実際の計測値と異なる事象が発生したと報告されました。当該内容につきまして、発生原因が特定されたことから、対策のための改修（アップデート）をすることといたしました。

関係各位には多大なご迷惑とご不便をおかけしますこと、心よりお詫び申し上げます。

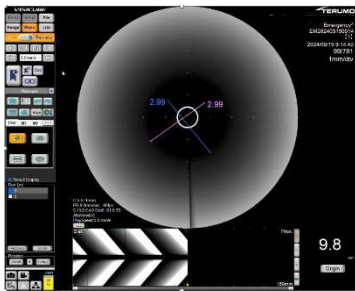
下記対象製品の改修にご協力賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬白

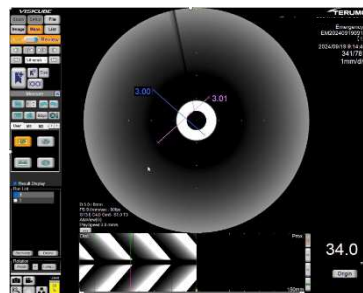
記

■発生事象

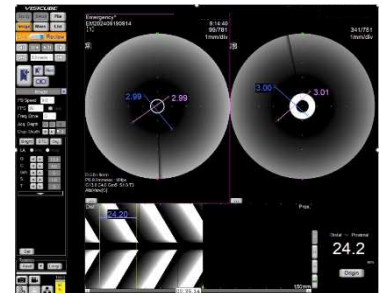
2 画面表示において計測実施後、表示深度(Disp. Depth)を変更すると非アクティブ側の計測値が実際と異なる表示となる。



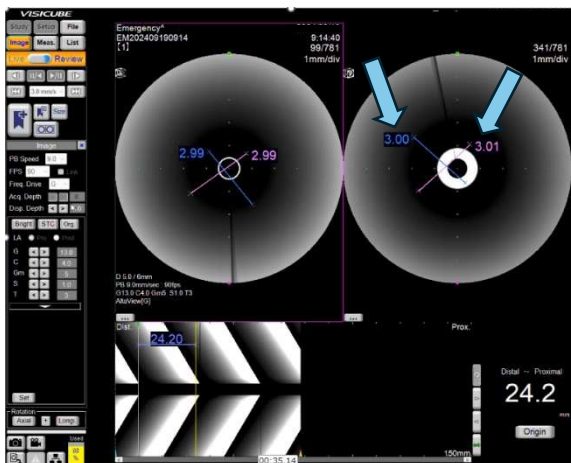
Ruler 計測を実施する



別フレームで Ruler 計測を実施する



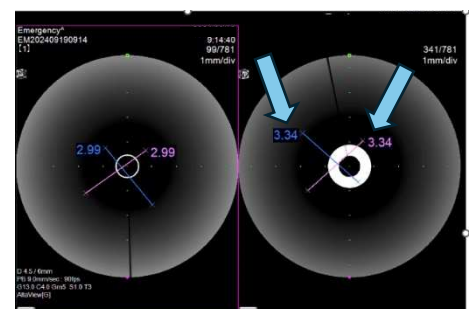
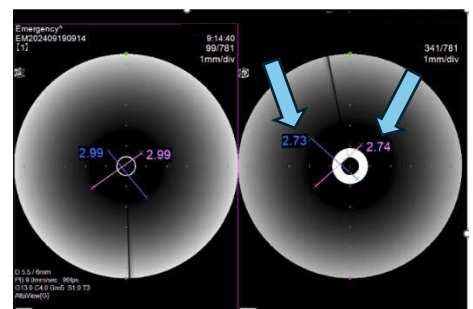
EdgeView を開始して、計測を実施したフレームを左右枠にそれぞれ表示する



4mm ⇒ 5mm

Disp. Depth 変更

4mm ⇒ 3mm

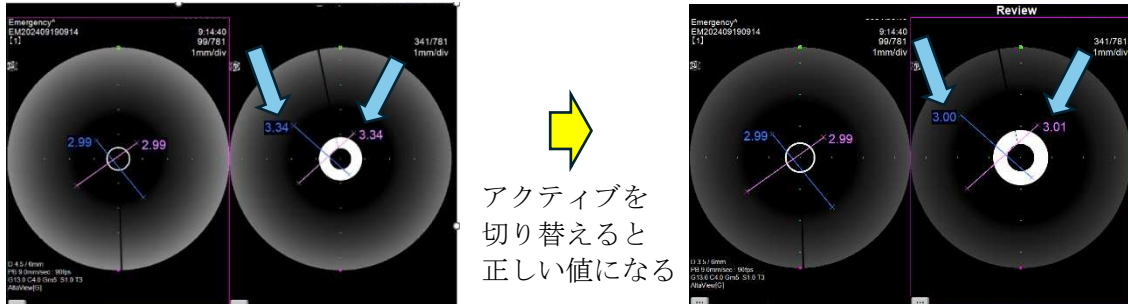


Ruler 計測値が変わる

■発生原因

一部の表示モードにおいて、計測値を算出する際に使用する指標が、計測条件変更時に関係処理部に取り込まれていなかったため、下記操作を行うと正しくない計測値が表示されます。

- ・録画した画像をレビューモード表示し EdgeView モード（2 画面表示）にする。
- ・Distal, Proximal それぞれに対して、Ruler 計測（2 点間の距離）を実施する。
- ・計測実施後、表示深度 (Disp. Depth) を変更すると非アクティブ側の計測値が実際と異なる表示となる。
- ・非アクティブ側画面をアクティブにすると、正しい計測値に変わる。



■改修の対象

販売名	型式名	対象シリアル番号
ビジキューブ	VI-C10	15070001～15070010、16030011～16030200、 16090201～16090245、16120246～16120295、 17040296～17040375、17080376～17080455、 17120456～17120505、18040506～18040555、 18090556～18090585、18110586～18110605、 20030606～20030610

上記対象シリアル番号の内、ソフトウェアバージョン 5.0.0.1 および 4.1.3.0 が改修対象でございます。

■改修方法

販売業者であるテルモ株式会社担当者がお伺いし、ソフトウェアアップデートの作業を実施させていただきますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。作業日につきましては、別途ご相談の上、設定させていただきます。

一般的名称：循環器用超音波画像診断装置

販売名：ビジキューブ 医療機器認証番号：227ABBZX00040000 特定保守管理医療機器

製造販売業者：上田日本無線株式会社 〒386-0017 長野県上田市踏入 2-10-19 <https://www.ujrc.co.jp/>
販売業者：テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-44-1 <https://www.terumo.co.jp/>